

平成 28 年度 せいよ議会だより編集委員会視察研修報告書

視察地 : 福岡県・大分県
視察先 : 太刀洗町議会（福岡県三井郡）・豆田町（大分県日田市）
実施日 : 平成 29 年 2 月 15 日(水)～2 月 16 日(木)
経 費 : 421,830 円

【視察目的】

西予市議会において、市民の付託に応えられる議会だより作成に資すること、市内観光振興の更なる取り組み強化に資することを目的に、太刀洗町議会における議会だより編集について、及び重要伝統建造物群保存地区豆田町の観光振興の取り組みについて、視察研修を実施した。

【太刀洗町議会視察結果】

太刀洗議会は、全国町村議会議長会主催の町村議会広報表彰において、平成 27 年度は第 10 位、平成 28 年度は第 9 位としてそれぞれ優良賞を受賞され、近年特に優秀な成績を収められ、特色のある議会報作成に取り組まれている。

議会改革の一環として、住民に開かれた議会実現を目指す取り組みが全国で活発化している。議会広報紙には、議会の活動状況を広く住民に提供する広報機能と、住民の声を汲み取る広聴機能双方の充実が求められている。

太刀洗町議会では、見やすく分かりやすい誌面づくりを目指され、議会モニターによる議会だよりへの提言や、議会報告会での意見や提言等に対する回答の掲載など、双方向型の紙面づくりを図られている。

質疑応答では、住民アドバイザー制度、定例会における一般質問を周知する回覧、議会ホームページの機能強化、昨年からはフェイスブックにおける情報発信など議会報についてだけでなく、議員活動や議会運営に至るまで、非常に活発な意見交換となった。

【豆田町視察結果】

豆田町では、観光ガイドによる散策ツアーにより現地視察を行った。天領と日田杉が有名な大分県日田市は、平成 16 年に重要伝統建造物群保存地区に認定されており、西予市の宇和町卯之町の認定より 5 年早く認定されている。面積で比較すると、卯之町は約 4.9 ヘクタール、豆田町は 10.7 ヘクタールと 2 倍の面積がある。年間を通じて、おひなまつり・天領まつり・千年あかりと様々なイベントが定着している。外国人観光客も目立ち、平日にも関わらず多くの観光客が訪れていた。

【視察効果及び西予市での応用】

今回の視察研修においては、西予市議会にとって、また西予市にとって大変有意義で参考となる成果を得ることができた。

議会だよりについては、議会からの情報発信・情報公開に努めると同時に、広聴機能の強化が急務である。市民との意見交換会の実施から来年度で5年が経過するが、広報広聴機能の一体化の議論が必要ではないかと考える。これからも、市民の付託に応えられる議会だよりとなるよう、継続して取り組む。

観光振興については、重要伝統的保存地区だけでなく、来年度再審査を迎える四国西予ジオパークへの取り組みが必要だ。道の駅での案内所整備と城川町での施設整備を通じて、観光振興を図らなければならない。

以上、視察報告とする。

平成 29 年 3 月 21 日

せいよ議会だより編集委員会
委員長 源 正樹

